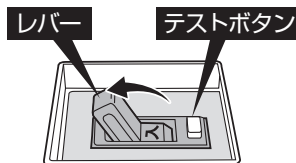


【ご使用前に】

！ 漏電遮断器の作動テストは必ず行ってください。

動作テストの方法

- ① 本製品を電源に接続してください。
- ② 漏電遮断器のレバーを「入」にしてください。
- ③ 灰色の「テストボタン」を押してください。
- ④ 漏電遮断器のレバーが「切」になったら、漏電遮断器は正常に作動します。



【漏電遮断器仕様】

- 漏電地絡保護専用 (緑ラベル) = 漏電保護のみ
(仕様表内では「地絡」と表記してあります。)
- 漏電過負荷短絡保護兼用 (赤ラベル) = 漏電+過負荷(使い過ぎ)+短絡(ショート)保護
(仕様表内では「過負荷付」と表記してあります。)

仕様

定格/2P 100/200V兼用 30A
漏電感度電流/15mA
高速形/衝撃波不動作形

仕様

定格/2P 100/200V兼用 15A
漏電感度電流/15mA
高速形/衝撃波不動作形

【製品仕様】

型式	電線仕様		コンセント仕様		漏電遮断器	質量 (kg)
	長さ (m)	種別・太さ (mm) 心数 (C)	定格	形状×個数		
● 地絡保護専用型						
BFX-103K	プラグ側/0.7 コンセント側/10	ソフトVCT 2.0 × 3	2P-15A-125V 接地付	Ⓧ × 3	地絡	2.0
● 過負荷短絡保護兼用型						
BFX-103KC	プラグ側/0.7 コンセント側/10	ソフトVCT 2.0 × 3	2P-15A-125V 接地付	Ⓧ × 3	過負荷付	2.0

※仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。

製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

発売元 株式会社 **ハタヤリミテッド** 製造元 株式会社 **畑屋製作所**

顧客サービスデスク 0120-686-888 (通話料無料) ホームページ <http://www.hataya.jp>

HATAYA

BFX延長コード

〈10m電線仕様〉

保管用

A023②

〈地絡保護専用型〉 **BFX-103K型** 〈過負荷短絡保護兼用型〉 **BFX-103KC型**

取扱説明書

この度は、BFX延長コードをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。



PS E JET



【安全上のご注意】

重要

本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。内容をよくご理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この記号は、禁止行為であることを示しています。



この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

⚠ 警告

- ⊘ 定格を超えて使わない。(合計で**1500W**以下)
火災・故障の原因になります。
- ⊘ 熱を持つため、電線は束ねたまま使わない。
火災・故障の原因になります。
- ❗ 電源は防雨型コンセントから取り、接続するプラグは防水プラグを使用すること。
故障・感電の原因になります。
- ⊘ 鉄粉・切削屑・溶接火花等がかかる所及び可燃物の近くで使わない。
火災・故障の原因になります。
- ❗ 使用しないコンセントキャップ及び漏電遮断器の蓋はしっかり閉めて、水が浸入しないようにすること。
故障・感電の原因になります。

⚠ 注意

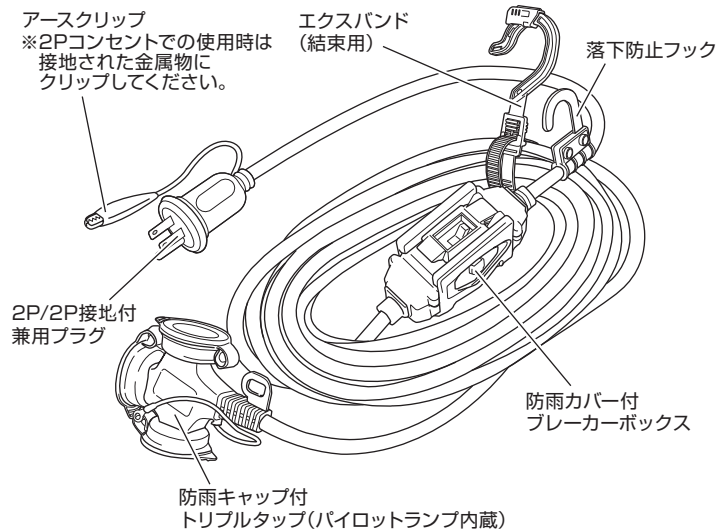
- ⊘ 分解・改造しない。
感電・けがの原因になります。
- ⊘ 踏まない! 重量物をのせない! 引っ張らない!
感電・けがの原因になります。
- ⊘ 落としたり、強い衝撃を与えない。
故障の原因になります。
- ⊘ 電線の被覆に傷がついたまま使わない。
感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

本製品を取り付けた電路で地絡が発生した時、以下の条件では同電路内の元電源の漏電遮断器または安全ブレーカが本製品の漏電遮断器より先に動作することがありますので、ご注意ください。

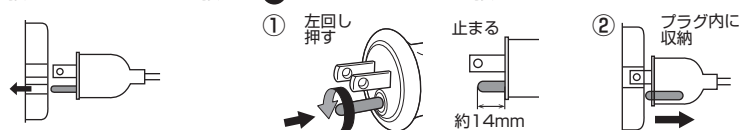
- ① 同電路内に設置されている他の漏電遮断器の動作時間が0.1秒以内の高速形の場合
- ② 本製品の定格電流(15A)を大きく超えて使用した場合
- ③ 短絡(ショート)が発生した場合

【各部名称】



●2P/2P接地付兼用プラグの使用方法

① 2P接地付コンセントへの接続 ② 2Pコンセントへの接続

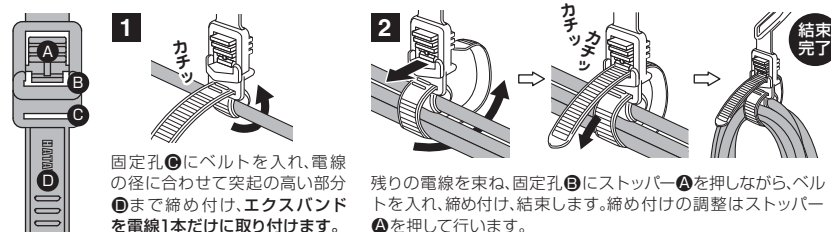


通常アースピンは固定されており、アースピンはコンセントの接地極に挿入されて接続されます。

アースピンを左に回しながら押しとアースピンが上図の位置で止まります。

2Pコンセントに押し込むと同時にアースピンがプラグ内に収納されます。(コンセントから抜くと自動的にアースピンはロックされます)

●エクスバンドの使用方法



⚠ 延長コードはエクスバンドで束ねた状態で使用しない。電線が発熱し、火災・焼損の原因となりますので、必ずほどいて、のぼしてから使用してください。